

語り継がれる歴史と自然

# プチ 仙人入門！鳳来寺山コース

鳳来寺山の豊かな自然を楽しみながら山登り。  
また東照宮や文化財を見ればこの地の歴史を感じられます。



## 鳳来寺山



### 松尾芭蕉などの句碑



俳聖・松尾芭蕉の句碑や、歌人・若山牧水の歌碑など多くの碑が表参道にあります。

### 勝岳不動堂



自分の寿命を悟った利修仙人は、お供の三匹の鬼に「共に死んで鳳来寺の守り神になる」ことを約束させました。仙人は鬼の首を本堂の下に埋めた後、ここ勝岳不動で元慶2年（878年）に入寂（僧や仙人が亡くなること）されたと言われています。

### 仁王門

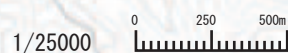


鳳来寺山表参道の石段を登り、2丁目にある鳳来寺の山門。聖武天皇がご病気になったとき、お後の光明皇后が鳳来寺に祈願され、全快されたことから「鳳来寺」の書をしたため、寺に贈られたと言われており、門の上部に掲げてあります。

### コース概要

- 所要時間 / 5時間40分
- 距離[水平] / 9.0km
- 標高[山頂] / 684m
- レベル / ★★★★★  
家族・一般向け

※初中級者向け。距離・標高差も適度にあり、少し歩き慣れた家族や一般に最適。



※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平15総複、第568号)

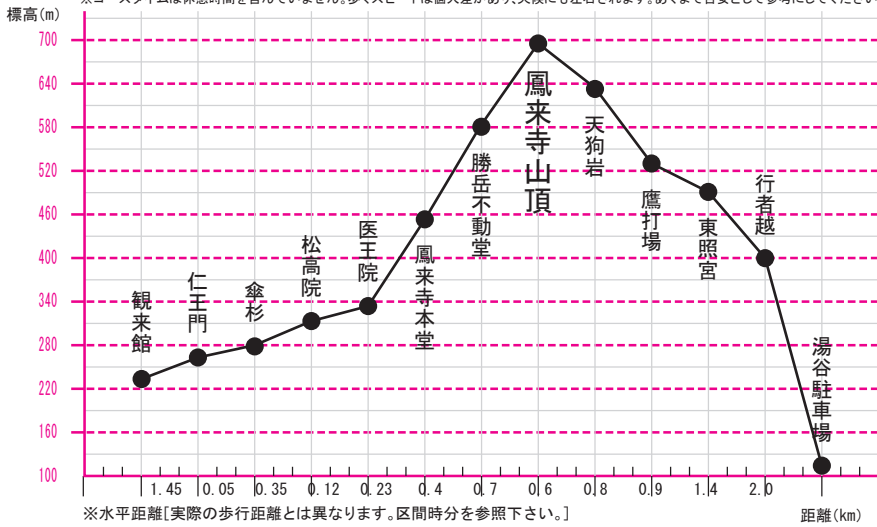
ビューポイント

# プチ仙人入門!鳳来寺山コース

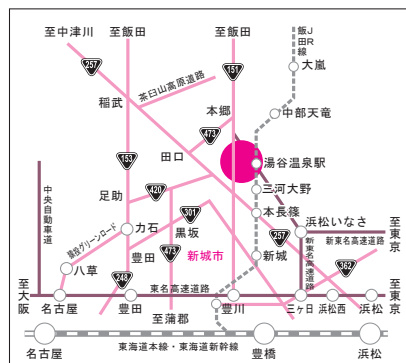
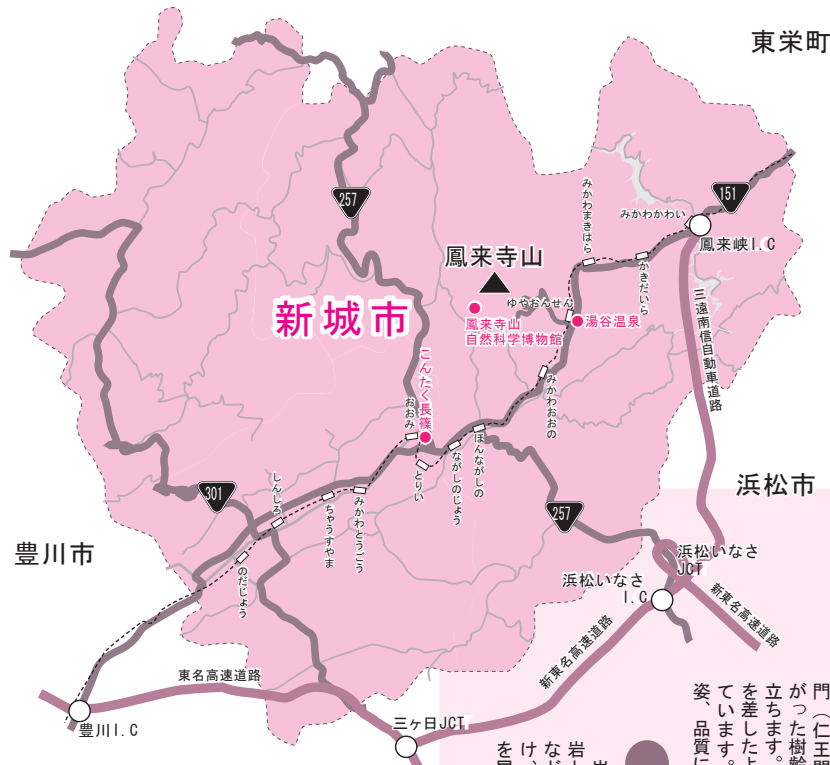
## INFORMATION [コース情報]

区間時分(分) ▶ 30 ▶ 05 ▶ 15 ▶ 15 ▶ 15 ▶ 20 ▶ 30 ▶ 25 ▶ 35 ▶ 25 ▶ 40 ▶ 70 |

※コースタイムは休憩時間を含んでいません。歩くスピードは個人差があり、天候にも左右されます。あくまで目安として参考にしてください。



※水平距離[実際の歩行距離とは異なります。区間時分を参照下さい。]



### 登山適期

4月～1月

### コースの特徴

歴史遺産に触れながら、大自然を満喫できるコースです。

### 見どころ

- 鳳来寺本堂
- 傘杉 / 樹齢800年、樹高60mの杉
- 仁王門 / 鳳来寺の山門
- 天狗岩展望台
- 鷹打場展望台

### 携帯電話状況

おおむね良好です。📶

## ACCESS [交通アクセス]

### マイカー

東名「豊川I.C.」より国道151号線経由新城方面へ約1時間。  
三遠南信自動車道「鳳来峡I.C.」より国道151号線経由豊橋方面へ約40分。

### 公共交通機関

JR飯田線「本長篠駅」下車。  
豊鉄バス田口新城線「鳳来寺」下車。

### 鳳来寺山周辺の立ち寄りスポット

- 湯谷温泉  
景勝地として名高い鳳来峡の宇連川沿いに広がる温泉街です。  
【アクセス】鉄道：東海旅客鉄道(JR東海)飯田線湯谷温泉駅下車。自家用車:国道151号から県道439号方面。
- 鳳来寺山自然科学博物館  
この地域の大地の成り立ちと、そこに生息する動物・植物などを展示しています。  
【アクセス】JR飯田線「本長篠駅」下車。豊鉄バス田口新城線「鳳来寺」下車。徒歩15分。TEL. 0536-35-1001
- こんたく長篠[鳳来牛焼肉・おみやげ・農産物]  
地域の食と文化、心のふれあいを居ながらにして満喫できる町と街とを結びキーステーションです。  
【アクセス】JR飯田線「長篠駅」下車。徒歩10分。TEL. 0536-32-0002

## いわれ・見どころ

### 鳳来寺

文武天皇が病にかかれたときに、現在の峰(鳳来地区)にて修行をしておいた利修仙人が鳳凰に乗って都に行き、祈禱によって天皇のご病気を治したため、大宝3年(703年)に天皇からお礼に寺を建てられ、この寺を鳳来寺と命名したとされています。

### 鳳来寺山東照宮

慶安元年(1648年)三代将軍徳川家光は鳳来寺を家康誕生ゆかりの地として祖父報恩のため、東照宮の建築をはじめました。その後四代将軍家綱のとき完成されたもの。日光・久能山・鳳来山を特に三東照宮と呼ばれている。昭和28年に国の重要文化財に指定されています。

### 傘杉

鳳来寺山表参道の石段を登り、鳳来寺の山門(仁王門)をくぐるま真つ直ぐに立ち上り立ちます。幹の上方で枝が四方に広がり、傘を差したように見えることから傘杉と呼ばれています。貴重な品種で、日本で一番高く、品質においても日本一と言われています。

### 天狗岩展望台

岩が天狗に似ていることから天狗岩と呼ばれており、流紋岩・松脂岩などからできている。東に眺まれば、県境の山並みの背後に浜松市街を展望できます。

※コースは一部を除きほとんどが登山道となっています。ご利用の際は、事前にコース状況をお問い合わせいただくとともに、ご自身の体調や体力に充分配慮し安全で楽しい登山をお楽しみください。又、火災予防にもご協力ください。

### その他お問合せ

- 新城市観光協会 TEL. 0536-32-0022
- ツジムラタクシー TEL. 0536-22-1115
- カネタタクシー TEL. 0536-32-0028
- JR東海テレフォンセンター TEL. 050-3772-3910
- 豊鉄バス[新城営業所] TEL. 0536-24-1141

● コースのお問合せ **新城市産業・立地部観光課** Tel. 0536-32-1985